

## 制御焦点とストレス関連成長との関連

—看護師の職務ストレス・対人ストレスに着目して—

中山 真 (鈴鹿短期大学生生活コミュニケーション学科)

### 問 題

ストレスフルな出来事を通じて、成長感が経験されるストレス関連成長や外傷後成長に関する研究が近年注目を集めている (Calhoun & Tedeschi, 2006; Linley & Joseph, 2004)。この研究領域では、なぜある人々がストレスフルな境遇の後に、大きな人格的成長を遂げるのか、そしてなぜ別の人々はそうならないのかという基本的な問題意識がある。

制御焦点理論 (regulatory focus theory; Higgins, 1997, 1998) によると、人は快に接近し不快を回避する際、ポジティブな結果の有無に注意を向ける促進焦点 (promotion focus) と、ネガティブな結果の有無に注意を払う予防焦点 (prevention focus) の2つの異なった方略を取る。尾崎・唐沢 (2012) によれば、促進焦点は、目標を理想として認識し、希望や期待を叶えるためにできるかぎり高い成果を達成することを目指す。肯定的結果の有無に敏感に反応することが特徴である。一方、予防焦点は、目標を義務として認識し、自らが負う責任として果たさなければならない最低限のことを確実にクリアしようとする。否定的結果の有無に敏感に反応することが特徴である。促進焦点傾向が優位な人は、目標達成により幸福感や満足感を感じやすい (堀毛, 2009) ため、予防焦点が優位の人よりもストレス関連成長を得やすいのではないかと考えられる。

本研究では、制御焦点とストレスな出来事を通じた成長感との関連について検討する。また、対人援助職として職務ストレスおよび対人ストレスを経験することが多いと考えられる看護師を調査対象にする。

### 方 法

**参加者と手続き** 2013年10月、看護学校に通う准看護師に質問紙調査への協力を依頼した。回答に大きな不備のない65名 (男性2名・女性61名・性別不明2名、平均年齢 24.7±6.8歳) を分析対象とした。

**質問紙構成** ①基本属性、②看護ストレス：藤原・本田・星・石田・石井・日隈 (2001) の新人看護師職務ストレス尺度から自分の看護能力不足に関するストレス10項目を5件法で尋ねた。③対人ストレス：対人ストレス尺度 (橋本, 2005) を用い、回答者が友人との間で日頃経験する対人ストレスの頻度について、18項目を4件法で回答を求めた。④制御焦点：Lockwood, Jordan, &

Kunda (2002) の促進予防焦点尺度 (PPFS) を尾崎・唐沢 (2011) が邦訳したものをを用い、18項目を7件法で回答を求めた。⑤成長感：石毛・無藤 (2005) による成長感尺度7項目を4件法で尋ねた。

### 結果と考察

**信頼性分析・記述統計** 信頼性分析を行い、各尺度とも合計得点を尺度得点とした (Table 1)。看護ストレスは対人ストレスと異なり、制御焦点との関連が弱く、成長感とは負の相関が見られた。

Table 1 各尺度の信頼性係数・基本統計量・相関係数

	$\alpha$	$M \pm SD$	①	②	③	④	⑤
①看護ストレス	.85	36.00±6.45	-				
②対人ストレス	.85	42.66±7.64	.22	-			
③接近志向	.84	38.73±8.32	.03	.28*	-		
④回避志向	.76	39.53±7.28	.19	.36**	.46**	-	
⑤成長感	.89	18.18±4.74	-.30*	-.08	.31*	-.07	-

\* $p < .05$ , \*\* $p < .01$

**制御焦点と成長感の関連** 制御焦点とストレスな出来事を通じた成長感の関連を検討するため、接近志向 (高・低)、回避志向 (高・低)、対人ストレス (高・低) を独立変数、成長感を従属変数とする3要因分散分析を行った。なお、高群・低群は得点を中央値で二分したものである。その結果、対人ストレスと回避志向の交互作用が有意であった ( $F(1, 51) = 6.60, p < .01$ )。単純主効果検定を行ったところ、回避志向高い人は、ストレス経験頻度が多い場合に、回避志向が低い人は、ストレス経験頻度が低い場合に、それぞれ成長感や幸福感が高いという結果が見られた (Figure 1)。また、接近志向の主効果が有意であり、接近志向が高い人の方が低い人よりも高い成長感を得ていた。回避志向は条件付きで、接近志向はストレスの程度を問わず、成長感と関連していた。

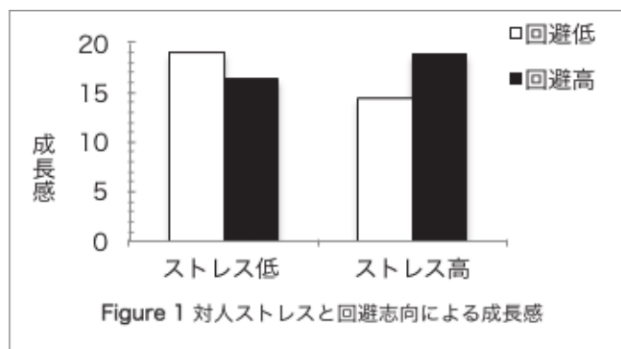


Figure 1 対人ストレスと回避志向による成長感

キーワード：ストレス関連成長, 制御焦点, 看護師